

【記録映像製作作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	作業実施欄	
		当初	変更
1 企画業務 1-1 企画構成	発注者と製作スタッフの間で、十分な検討と審査を行い、双方の間で作品のコンセプトを確認する。		
1-2 シナリオ作成	企画構成・製作方針に従って、対象事業地区の特徴、事業経過並びに建設工事の施工技術等を記録映像として表現するため、創作的技法を駆使してシナリオを作成する。		
2 撮影業務 2-1 撮影準備等	撮影録画作業の準備段階で必要となる資料収集、撮影現地条件の確認・工程計画の作成及び撮影後における映像内容の確認等を行う。		
2-2 撮影録画作業	十分な準備を基に、各技術者がそれぞれの専門技術と創造性を駆使して撮影録画作業を行う。		
3 編集業務 3-1 オフライン（1次）編集	撮影録画作業を終了した全てのビデオテープを慎重にチェックすると共に、シナリオに描かれた内容を効果的につなぎ合わせ、タイムをとりながら画面をストーリーに沿って構成していく。		
3-2 ナレーション作成	シナリオに従って画面を構成したうえで、視覚的映像だけでは表現上、不十分な要素を、解説文等で説明するため、実際の場面の長さに合わせて、ナレーション（解説）を原稿執筆する。		
3-3 タイトル・テロップ等の作成	作品をよりわかりやすく、あるいは場面を協調する目的で画面に文字表現を加えるため、写植文字等によるテロップを作成する。また、必要に応じてコンピュータグラフィックやアニメーションも並行して製作する。		
3-4 オンライン（2次）編集	第1次編集の結果について、発注者よりチェックを受けた後、映像画面を中心としたマザーテープを作成する。この段階で画面の特殊映像効果や処理を行い、タイトルやテロップも画面に入れ、効果的で多彩な映像に作りあげていく。		
3-5 MAV作業	マルチ・オーディオ・ビジュアルのシステムにより、音声部分を仕上げる作業で、ナレーション、音楽、効果音を一つにミックスダビングしながら、マザーテープに入れ、完成原版を作成する。		